第12回

「地域資料の保存継承と南海トラフ巨大地震」

主催:第12回全国史料ネット研究交流集会実行委員会、

全体テ-

人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト

「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」

共催:高知地域資料保存ネットワーク、こうちミュージアムネットワーク、

科学研究費補助金学術変革領域研究(A)「歴史学研究成果の共有と「水平展開」」 (課題番号25H01241、研究代表: 天野真志)

後援:独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター、高知県、高知県教育委員会、甲州史料調査会、NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク、山形文化遺産防災ネットワーク、そうま歴史資料保存ネットワーク、小ア文化遺産防災ネットワーク、そうま歴史資料保存ネットワーク、が城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク、とちぎ歴史資料ネットワーク、那須資料ネット、群馬歴史資料継承ネットワーク、NPO法人歴史資料継承機構じゃんぴん、干葉歴史・自然資料救済ネットワーク、北総地域資料・文化財保全ネットワーク、地域史料保全有志の会、信州資料ネット、新潟歴史資料救済ネットワーク、いしかわ歴史資料保全ネットワーク、東海歴史資料保全ネットワーク、歴史資料ネットワーク、歴史資料保全ネット・わかやま、山陰歴史資料ネットワーク、岡山史料ネット、広島歴史資料ネットワーク、歴史資料ネットワーク・徳島、愛媛資料ネット、熊本被災史料レスキューネット、の国歴史資料ネットワーク、歴史資料ネットワーク、徳島、要媛資料ネット、熊本被災史料レスキューネットワーク、宮崎歴史資料ネットワーク、鹿児島歴史資料防災ネットワーク、高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、エフエム高知、KCB高知ケーブルテレビ

2026年

1/11=12

オーテピア 4階

[研修室·集会室] 高知県高知市追手筋2-1-1

- ▶オンラインとのハイフレックス開催
- ▶要申込•参加費無料

1日目 1月11日(日) 13:30~17:00

第1セッション「これまでの災害経験と南海トラフ巨大地震」

2日目 1月12日(月・祝) 9:30~14:30

第2セッション「多様な地域資料と保存継承活動」 +ポスターセッション・総合討論

# 第12回 全国史料ネット研究交流集会



## 開催趣旨

日本列島の南側に位置する南海トラフにおける巨大地震は、いつ発生してもおかしくないと言われています。 その被害は、広範囲、そして甚大なものになると想定されています。地域に残された多様な歴史に関わる資料も その例外ではありません。そこで、今回の高知における研究交流集会では、これまでの災害経験に学び、これ からの歴史資料の保存継承活動について、みなさんと考えていきたいと思っております。

## スケジュール

1日目

1月11日(日) 13:30~17:00

■ 第1セッション

テーマ「これまでの災害経験と南海トラフ巨大地震」

報告1 本多 俊彦(金沢学院大学)

「能登半島地震における文化財レスキューの課題」

報告2 天野 真志(国立歴史民俗博物館)

[東日本大震災における文化財レスキューの経過と現在]

報告3 楠瀬 慶太(高知工業高等専門学校)

「GISで読み解く高知県の民間所在資料

―南海トラフ地震に備えてできること―|

■ 情報交換会 18:00~20:00

会場:高知会館(高知市本町5-6-42/集会会場から徒歩10分)

#### 参加申込

申込フォーム

## Googleフォームより参加受付中

下記URLまたは右のQRコードからお申し込みください < https://forms.gle/dbNr6ptpcH7qXarJA>



会場 案内 オーテピア (高知市追手筋2-1-1) 4階 研修室・集会室

●JR 「高知駅」下車→徒歩約20分(または路面電車で約15分)

●路面電車 「大橋通」電停下車→徒歩3分

「堀詰」電停下車→徒歩5分

バス 「帯屋町」「追手筋」バス停下車→徒歩2分 「大橋通」バス停下車→徒歩3分

## 2日目

1月12日(月・祝) 9:30~14:30

■ 第2セッション

テーマ「多様な地域資料と保存継承活動」

+ポスターセッション・総合討論

1 2000年代からの活動

報告 田井東 浩平(こうちミュージアムネットワーク)

「こうちミュージアムネットワークの歩みとこれから一来るべき 自然災害に備えて一」

#### 2 2010年代からの活動

報告 望月 良親(高知地域資料保存ネットワーク)

「高知資料ネットの10年とこれから」

報告 小林 和香(特定非営利活動法人地域文化計画)

「事業受託による資料保存活動―官と民のはざま―」

報告 吉本 工心(土佐清水市立市民図書館)

「学校資料の保存と活用―土佐清水市の事例を中心に―」

### 3 2020年代からの活動

報告 小林 兆太(高知県歴史文化財課高知県史編さん室)

「高知県史編さんにおける民具調査―中土佐町久礼の事例から―」

報告 谷地森 秀二(越知町立横倉山自然の森博物館)

「高知県に県立自然史博物館をつくりたい」

報告 北山 めぐみ(高知工業高等専門学校)

「歴史的建築総目録データベースと四国におけるワーキング グループの活動 |

報告 水松 啓太(高知県立高知城歴史博物館)

「南海トラフ地震をめぐる歴史研究と歴史実践―企画展 「高知の地震災害史-紡がれた記憶と記録|の成果から―|

■ ポスターセッション (会場:4階ホール) 11:30~12:30

総合討論

13:00~14:00

■閉会

14:30